



駒ヶ岳・大沼森林ふれあい推進センター

駒ヶ岳・大沼森林ふれあい推進センターです。当センターで行っている仕事のうち、森林環境教育はこれからの約半年、月2〜3回のペースでメニューを行っており、大忙しの時期となります。ここでその一部を紹介します。

### 樹木博士認定会

樹木博士認定会は、樹木の名前や識別方法を学習することを契機に森林に親しんでもらうことを目的としたアウトドア活動プログラムのひとつです。

七飯町西大沼に常設コースのほか、北斗市茂辺地の自然体験の森にもコースがあり、年4回の実施で、四季折々の樹木や森林の変化を楽しみながら学習し、認定試験に取り組んでいます。

平成27年度は41名の参加があり、これまでに2,310名の樹木博士が誕生しています。

平成28年度は、6月5日、7月3日、8月7日に西大沼（七飯町）で、9月4日には茂辺地（北斗市）で実施を予定しています。都度の公募で実施していただきますので、ご興味のある方は是非参加してみてください。



平成27年度樹木博士認定会より  
(第3回 認定書授与)

### 森林づくり塾

森林づくり塾は、森林の役割や森林づくりの基礎を学び、実際の森林作業を体験することにより、また、森林の中での楽しみ方を体験し、理解を深め、森林ボランティア作



平成27年度 森林づくり塾 2015より  
(第6回 駒ヶ岳治山施設見学会)

業への意識の醸成と森林環境教育のリーダー的存在となり得る人材の育成を目指して、年度当初に定員30名を公募し、全6回の講座を実施しています。渡島総合振興局東部森林室の「森への誘い講座」とも連携を取り、共同開催や、相互参加型の講座を実施しています。

今年度は、植え付け、下刈、間伐などの作業体験や、製材工場見学、「山の日」制定記念登山などを実施するほか、「森への誘い講座」への参加メニューも2回あります。

### 植生観察会



平成27年度 植生観察会より  
(第2回 吉野山)

七飯町の吉野山国有林で、水質や景観、野生動物の保全など地域の要請に配慮した「多様性のある森林への再生」の森づくり（植え付けや除間伐などの森林整備）を進めており、下層植生も変化を見せ始めています。

このため、植生観察会として季節毎の花や実を観察・調査し、データの蓄積も始めているところです。今年度は、春と秋の計2回、観察会を予定しています。

こちらも都度、参加者を募集していますので、ご興味のある方は是非参加してみてください。